

新年賀謹



発行
駐屯地広報

目次

1面
・新年の挨拶
・鯖江駐屯地司令
・鯖江市自衛隊協力会会長

2面・3面

・鯖江駐屯地各部隊長
・駐屯地各種訓練

4面
・昇任者紹介
・定期異動紹介
・定年退官者紹介
・新隊員紹介

新年のご挨拶



第6施設群第372施設中隊長
兼ねて鯖江駐屯地司令

2等陸佐 赤木 堅太郎



鯖江市自衛隊協力会
(鯖江市長)

会長 佐々木 勝久



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、第六施設群後援会、豊川施設母隊豊施会、隊員ご家族の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、戦後最も厳しいといわれる安全保障環境、すなわちロシアによるウクライナ侵攻、中国の力による一方的な現状変更の試みや活動の活性化と両者の戦略的連携、北朝鮮による核・ミサイル開発の進展等、不安定な国際社会の中、各部隊が「自ら考へ行動できる力」を磨くべく、掩体・掩壕の構築、渡河・道路構築等並びにこれを支える整備・通信等基盤確保に係る積み重ねを重ねて練度を向上させる訓練を積み重ねてまいりました。また、国際貢献の一環として国連三角パートナーシッププログラム（カンボジア）に隊員を派遣し、重機操作教育支援を通じて、我が国の技術と誠意を世界に示してまいりました。

迎える本年、群検閲受閲における任務遂を最大の目標として、隊員一同、一致団結して邁進してまいります。皆様より一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。心から祈念申し上げ、令和8年の新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。鯖江駐屯地の隊員および御家族の皆様、協力諸団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より鯖江市自衛隊協力会に対し多大なる御支援、御協力をいただきましたこと、深く御礼申し上げます。

今年創立63周年を迎えられる鯖江駐屯地は、県内唯一の駐屯地として、数多くの市民は厚い信頼と期待を寄せております。また、鯖江市の安全・安心なまちづくりにおいて、市民生活の確保に大きな役割を果たされたいと願っております。

自衛隊協力会として、自衛隊が我々の生活にとって大変重要な存在であるという考えを今後も積極的に啓発して参りたいと考えております。隊員の皆様には、日頃からの御活躍に敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。今後ともより一層の御協力、御精進を賜りますようお願い申し上げます。

新年あけまして、皆様の御健康と御多幸を心から祈念し、新年の御挨拶とさせていただきます。

鯖江駐屯地部隊長 新年のご挨拶



第130地区警務隊長 鯖江連絡班長 伊藤 隆良

新年明けましておめでとうございませう。隊員ご家族並びに協力団体の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、平素からご支援・ご協力を賜り心から感謝を申し上げます。本年も、引き続き警務科業務に尽力してまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



第336会計隊 鯖江派遣隊長 2等陸尉 中山 惇太

協力団体の皆様方及びご家族の方々の平素からのご理解、ご支援に厚く感謝し、謹んで新春をお祝い申し上げます。駐屯地所属部隊は、地域の方々のご支援とご理解があり初めて任務にまい進できるものと心得ております。本年も、会計隊として駐屯地の任務達成への寄与も当然のことながら、地域の皆様との一体化に努めていく所存であります。皆様の夢と希望の実現に向けた素晴らしい一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



第306基地通信中隊 鯖江派遣隊長 2等陸尉 緒方 謙太郎

新年明けましておめでとうございませう。旧年中は協力団体及び隊員家族の皆様、並びに駐屯地司令をはじめ、鯖江駐屯地の隊員の皆様から格別のご理解、ご支援に支えられ、年内の任務を完遂に至ることができました。心より感謝申し上げます。2026年も国民の信頼に応え、ユーザーニーズ最優先主義を变えることなく、全力投球で職務に邁進する次第でありますので、どうぞよろしくお願い致します。この新たな年が、皆様にとってますますのご発展と、ご多幸ある年であることを願いつつ、新年の挨拶とさせていただきます。



第104施設直接支援大隊 鯖江派遣隊長 2等陸尉 平泉 博隆

協力団体の皆様方、隊員ご家族の皆様方には、幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。各種訓練及び支援任務の遂行にあたり、皆様方からの多大なるご支援・ご厚情に対し、深く感謝を申し上げます。昨年は、中隊検閲を受閲し、鯖江派遣隊としても弱点を克服するため練度の向上に努めてきました。本年も引き続き派遣隊の精進を図り、あらゆる事態に即応し与えられた任務を完遂できるように隊員一同専心職務に邁進していく所存であります。結びに、本年も変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方にとって良き年となるよう祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

陸・海・空自衛隊 合同福井市中パレード

国旗入場



観閲官に捧げ銃



観閲部隊指揮官



車両行進



雨にも負けず、風にも負けず

鯖江駐屯地創立62周年 記念行事

記念式典



格闘展示



らっば演奏



装備品展示



約600名の方が来場

第372施設中隊

中隊訓練検閲受閲

令和7年5月13日、中隊は、関係部隊と各種施設支援を実施した。

交通小隊は、巡回整備として、道路の拡幅及び砕石の敷き均しを行い、渡河器材小隊は、機動路整備として、約30メートルの自走架柱橋の架設を完了させた。中隊本部は、敵の水陸両用車の上陸に対する小型車両積載対空機関銃射撃による対処行動を実施した。

国連TPPへ2名の隊員が参加

第372施設中隊は、4月から6月、国連TPP（カンボジア）王国へ2名を派遣した。

アジア各国のPKO等に派遣の工兵要員に対して施設機械操作訓練等を実施した。

同国における国連TPPの実施をとおり、更なる密接な関係構築に寄与した。



第336会計隊 鯖江派遣隊

野外訓練時の風景



第336会計隊鯖江派遣隊は、恒常業務である駐屯地隊員への給与の計算・支払や必要物品などの契約を実施し鯖江駐屯地の基盤強化に尽力した。後方支援だけではなく、野外訓練で自衛官としての必要スキルを磨いた。

第104施設直接支援大隊 第1直接支援中隊鯖江派遣隊

隊容検査



第104施設直接支援大隊第1直接支援中隊鯖江派遣隊は、令和6年6月1日から4日までの間、日本原演習場において令和7年度大隊長訓練検閲を受閲した。基本・基礎動作の確行及び支援任務の完了により大隊長から「概ね良好」の評価を受けた。

第130地区警務隊 鯖江連絡班

職場体験支援 (鑑識体験)



第130地区警務隊鯖江連絡班は、10月30日、鯖江駐屯地体育館において、中学生を対象とした職場体験学習支援（鑑識体験）を実施して、自衛隊への理解促進に貢献した。

第306基地通信中隊 鯖江派遣隊

職場体験支援



第306基地通信中隊鯖江派遣隊は、駐屯地内における通信を常時使用可能な状態を維持するため整備・点検を実施するとともに、直接対応を主としたユーザーサポートを実施した。また、職場体験をはじめとした広報活動も併せて行った。

祝 昇任

【陸曹長へ】

▽第三七二施設中隊

一曹 東川 智彦
(令和七年七月一日付)

【二等陸曹へ】

▽第三七二施設中隊

二曹 畑 耕司
(令和七年一月一日付)

二曹 松宮 祐吾
(令和七年七月一日付)

▽第一〇四施設直接支援隊

鯖江派遣隊
二曹 井上 克哉
(令和七年七月一日付)

【二等陸曹へ】

▽第三七二施設中隊

三曹 清水 昭
(令和七年一月一日付)

【三等陸曹へ】

▽第三七二施設中隊

士長 伊井 生知
(令和七年一月一日付)

士長 原田 捺未
(令和八年一月一日付)

【陸士長へ】

▽第三七二施設中隊

一士 石田 卓也
一士 能登 優人
(令和八年一月一日付)

【二等陸士へ】

▽第三七二施設中隊

一士 的場 翔也
一士 川端 実康
(令和七年十月一日付)

一士 松原 壮志
一士 田島 光
(令和八年一月一日付)

(令和八年一月一日付)

祝 定期異動紹介



第三七二施設中隊
一等陸曹 衣笠 悟司
第6施設群本部
管理中隊
豊川駐屯地へ



第三七二施設中隊
一等陸曹 松宮 祐吾
第4施設団本部
付隊
大久保駐屯地へ

祝 定年退官



第一〇四施設直接
支援隊第一直接支
援中隊鯖江派遣隊
准陸尉 吉川 克治

令和七年
一月二十三日付



第三七二施設中隊
一等陸曹 大浦 吉成
令和七年
五月九日付

自衛隊勤務
お疲れ様でした。

鯖江駐屯地 新隊員の抱負



第372施設中隊
一等陸士 川端 実康
出身地 福井県

分らないことばかりですが、
少しでも早く力になれるように頑
張ります。



第372施設中隊
一等陸士 的場 翔也
出身地 京都府

新隊員らしく早く仕事を覚え
て、一生懸命に頑張りたいです。



第372施設中隊
一等陸士 松原 壮志
出身地 富山県

渡河小隊で一生懸命に頑張ります。



第372施設中隊
一等陸士 田島 光
出身地 福井県

教育隊の時同様に怠けないよう
一生懸命頑張ります。

